

2015 年度前期

神戸大学石川研究室 英語オーラル中間授業評価結果

対象クラス：月 1（発達科学部・理系）

実施日：2015/5/25（6 週目）

回答数：36

中間授業評価点：7.25

### ◎評価点

すべて英語ですすめているところ／なし／さまざまな音声での授業／全部英語なので耳の訓練になる／個人的に歌のチョイスが好き／すべて英語で行われるので、色々なことを英語で考えることができるようになると思う。／発音の授業が結構わかりやすい／すべて英語でするところ／オールイングリッシュなこと／英語をよく使うこと／雰囲気／ディクテーションや発音など毎回授業の内容が充実している／英語の発音について詳しくやってくれること。／音楽を聴きながらなど楽しく学べる場所。／先生が冗談や具体例を混ぜて興味深い話をしてくださる点。／さまざまな形で英語を学べる場所／・伝わる発音方法を学べる／・先生にユーモアがあって楽しい／・先生が英語でしか話してくれないが、生徒に伝わるように分かりやすく話してくれるから理解できる／英語を聞く力が身につく／英語の発音の仕方のポイントがわかるので、発音がうまくなる／英語の歌詞の聞き取り／・実際に使える英語が学べる／・発音が細かく練習できる／・雑学が増える／・洋楽を聴けるのが楽しくて良い／授業そのものはすべて英語、補助としてパソコン画面に日本語、という体勢が日本語字幕の洋画のようでとても新鮮、なおかつ勉強にもなる。授業中に時々先生がはさむユーモアある話も授業理解のうえで非常に効果的である。さらに様々な要素を取り入れた授業は自分の苦手を発見できるので助かる。毎回の小テストも授業を受けるにあたって緊張感を生み出す原動力になっている。／・リスニング力が鍛えられる／・英語でのレクチャーなので、訓練になる。／・小テストにつかう音声が実際のニュースなので、実用性を感じる。／・Free Talk の時間があり、speaking も訓練できる。／・SONG タイムが楽しい。／・授業全体を通して、わかりやすくおもしろいレクチャーである。／みんなで楽しく発音練習や、リスニングができる点／先生のジョーク／教授の発言が全て英語によるものなのでリスニング力が上がりそう。／発音が鍛えられる／グループワークが楽しいです／石川先生面白い／英語の歌聴くのおもしろい／全て英語で行われる点／英語の曲の聞き取りを取り入れたりするなど、楽しく英語が勉強できる点。／授業中英語のみを使っている点／英語の豆知識などを知ることができる。／先生の話にユーモアや具体例がありわかりやすい。／友達と相談する時間があるのでみんなが授業に参加できる／すべて英語／毎回の内容がはっきりしている／すべて英語で授業する点／先生が面白い／積極的に英語を話す機会が多くあり、英語のコミュニケーションに自分自身がコミットできる。／先生がすべて英語で授業するところ／全て英語で授業すること。

### ◎要改善点

特にないです／発音が悪い／特にありません／いまのところなし／特になし／日本語を交えて授業をしてほしい。／月曜の限はつらい／特になし／たまに本当に何を言っているかわからないこと／なし／特にないです／発音テストは個別でやってほしい／リスニングが難しい。／欠席、遅刻について厳しい点／・質問等をしたときに英語でどう言ったらいいかわからないときに日本語でも対応してほしい／もう少しわかりやすく説明してほしい／なし／思いつかない／・特になし／特にないです／無し／・班のメンバーが固定になりつつある／特になし／特に無し／特になし。／特になし／最初のリスニングのクリプト&全訳を配布してほしいですね。／せつかくの英語で行われる授業であるから、もっと生徒にも英語で話させることが大事だと思う。／音楽の聞き取りのとき 1 単語ずつ何回も繰り返し聞くのはかえって聞き取りづらい／最後のリーディングの時間がすこし短い。／ひたすら英語をきいてるだけだから自分自身が英語をつかえるようになってい

ると感じない／先生のペースにのまれている感じがある／リスニングの小テストが難しすぎる／特になし。  
／全体的に聞き取りが難しすぎる。

◎講師コメント：授業改善に向けて

回答ありがとうございました。すべて英語による授業ということで、若干の心配がありましたが、全体的な満足度が 7 ポイントを超えており、一定の評価が得られましたので、基本的には現在の授業スタイルで進めていきたいと考えています。

評価のポイントとしては、1)すべて英語による指導であること、2)活動が多く飽きにくいこと、3)ニュースなど内容や背景知識に興味を持てること、などが多いようです。これらの点については後半の授業でも大事に扱っていきたいと思います。

一方、改善のポイントとしては、1)重要な箇所について日本語を使ってほしい、2)学生の側で英語を話す時間を増やしてほしい、3)グループメンバーの固定化を避けてほしい、4)課題のディクテーションがむづかしいこと、などがあがりました。

1)については、原則として、授業での説明は英語としますが、どうしてもわからない場合は、終了後、日本語で質問していただければ適切な対応を取りたいと思います。

2)については後半授業で Free Talk の時間を増やせるよう調整したいと思います。意欲的なコメント、頼もしいです。

3)については、大学で教員側が学生の座席を指定するのはおかしいと考えますので、基本的にはどこに座るかは受講生の皆さんの自主性にお任せしつつ、ペアトークの相手を横にしたり前後にしたりすることで、一定の変化をつけていきたいと思います。

4)については、確かに本物の英米ニュースなので時に難しく感じられることも多いかと思います。ただ、我々は世界で実際に使用されている英語を聴解できるように英語を学んでいるわけなので、大学では、(センター試験のリスニング問題のように)日本人向けに簡単に聞き取れるよう故意に易しく吹き替えた英語ではなく、歯ごたえがあっても本物の英語と格闘していただければと思っています。ディクテーションは良い点を取ることが目的なのではなく、間違える体験を多くしていただき、どこで間違えたのか、なぜそう間違ってしまったのかを、自分なりに振り返ることが大切です。たとえば something を song と間違えた例がありましたが、間違ふことで、some が日本人が想像するような「サム」ではなく実際には「ソン」に近い音で発音されることを意識化することができます。それがわかれば、次に「ソン」と聞こえたときに some かもしれない、という判断を自分で加えることができるようになります。リスニング力が伸びるというのはそういう変換の回路を自分の中に持つことなので、やや難しめのものをたくさん聞いていただき、自分なりの聞き間違いのパターンを意識化していただければと思います。

以上、貴重なご意見に感謝します。いただいた意見を参考にして、後半授業の改善に努めます。良い授業というのは、学生だけでも、教員だけでも作ることができず、両者の前向きな協力のもとにはじめて実現するものです。残りの授業も頑張っていきましょう！

2015 年度前期

神戸大学石川研究室 英語オーラル中間授業評価結果

対象クラス：月 3（農学部）

実施日：2015/5/25（6 週目）

回答数：38

中間授業評価点：8.56

### ◎評価点

リスニングを実際のニュースを用いてできるために実用的なリスニング力がつくこと／洋楽を聴くのがすごくいいです。／発音の練習もためになります。／発音できる／実際に会話できる／・発音を細かく分類して説明してくれるところ。／・英語の耳が育ちそうなところ。／全て英語で授業が行われていること。／・すべての授業が英語であるので、英語の聞き取りに慣れる／・たのしんで英語を学べる／すべて英語で授業しており、発音からリスニングまでしている点／とくになし／先生が明るくて面白い。／英語で隣の人と話す時間があるのがよい／モジュール 1～6 までプログラムが分かれているところ。／細かい発音の違いの練習をしてもらえるところ。／・発音がよくなる練習／・歌を聴いて聞き取る作業／・毎回リスニングの聞き取りテストがあること／英語を耳にする機会が多いのでだんだんと英語に慣れている気がする。／今までよりも発音の仕方がわかるようになりしゃべりやすくなった気がする。／International English について学ぶことができること。／全カリキュラム通じて英語で行われることで聞き取りのトレーニングになる。／眠くならない／実際に英語を発音するので実践的な英語力が身につく／free talk の時間など、自主的に英語に触れることが求められること／すべて英語なのでとてもためになる。／英語で進むからしっかり聞かないといけない点。／・先生の性格が明るく、授業中のクラスの雰囲気がいい／・恥じらいなく英語を話せる／・モジュール制のおかげで、その都度気持ちが切り替わり眠くならない／毎回、授業内容に関するテストが授業中にあるという点。／毎週英語で会話したり、リスニングしたりするので英語の勘が鈍らない／英語の歌など英語圏の文化に触れ合う機会が多い／日本人が苦手な発音の練習をしてもらえるから。／石川先生の英語／先生が面白い／英語で授業が行われるので、ヒアリング力が高まる気がする。／色々な雑学も英語で説明してもらえるので楽しめる。／内容が充実している／発音がわかりやすく学べる／アウトプットとインプットのバランスがよい／先生の話がおもしろい／英語を聞き、話し、考える機会が多い。／先生がいつも分かりやすい英語で話してくださるので、英語になれることができる。／短いですが、みんなの前で英語を話す機会があるのでそこまで苦ではないけれども、ある程度の緊張感をもって授業を受けることができる。／リスニング力がつく／発音が矯正された／先生が面白い／子音の発音のコツを覚えてもらえる／FT がいい練習になってよい。／発音の仕方を知れる。／英語の歌を知れる。／英語だけで授業をすること／発音が充実／面白い／英語が楽しく感じる気がする。／真ん中の画面に表示されるので分かりやすい

### ◎要改善点

特になし／特にないです。／ディクテーション 1 回はつらい／・もう少し、英語で話す時間があってもいいと思う。／特になし。／特になし／もう少し発音の練習をしたい。／とくになし／発音テストの点数がクラスメイトに知られてしまうのはいやだ／特になし。／特にありません／小テストの英語を何度も聞いてもわからないところが残る／もう少し発音テストの前に練習時間がほしい、もしくは 2 回チャンスがほしい。／もう少し自ら英語で表現する機会があればいいと思う。／発音テストの待ち時間が長い／シラバスが日本語だともっとわかりやすい／特になし／部屋が寒い。／・1 対 1 の英会話のとき、いつも同じメンバーで会話しがち／特になし。／特になし／特になし。／なし／たまには日本語をはさみたい／全体の前で発音するのが緊張する。

／できればひとりづつ前に行って発音するスタイルがよい。／ディクテーションが難しい /なし/特になし/特にこれとってはありますが、病気など考慮してほしいです。／もっと生の英語に触れたい／フリートークは意味がないと思う／発音の練習のときにプリントがほしい。／特になし/なし/発音の評価が厳しい／会話の時間を増やしてほしい。／日本語の少しはまぜてほしい。／発音小テストが全員でするところ

◎講師コメント：授業改善に向けて

回答ありがとうございました。すべて英語による授業ということで、若干の心配がありましたが、全体的な満足度が 8 ポイントを超えており、一定の評価が得られましたので、基本的には現在の授業スタイルを進めていきたいと考えています。評価のポイントとしては、1)すべて英語による指導であること、2)活動が多く飽きにくいこと、3)ニュースなど内容や背景知識に興味を持てること、などが多いようです。これらの点については後半の授業でも大事に扱っていきたいと思います。

一方、改善のポイントとしては、1)日本語を使ってほしい、2)英語を話す時間や発音練習の時間を増やしてほしい、3)グループメンバーの固定化を避けてほしい、4)発音テストを個別化してほしい、5)課題のディクテーションがむづかしいこと、などがあがりました。

1)については、原則として、授業での説明は英語としますが、どうしてもわからない場合は、終了後、日本語で質問していただければ適切な対応を取りたいと思います。

2)については後半授業で **Free Talk** や発音練習の時間を増やせるよう調整したいと思います。意欲的なコメント、頼もしいです。

3)については、大学で教員側が学生の座席を指定するのはおかしいと考えますので、基本的にはどこに座るかを受講生の皆さんの自主性にお任せしつつ、ペアトークの相手を横にしたり前後にしたりすることで、一定の変化をつけていきたいと思います。

4)については、英語を話すというのは、結局、人前で話すということなので、あまり苦手意識を持たずに、気楽にトライしていただければと思います。

5)については、確かに本物の英米ニュースなので時に難しく感じられることも多いかと思います。ただ、我々は世界で実際に使用されている英語を聴解できるように英語を学んでいるわけなので、大学では、(センター試験のリスニング問題のように)日本人向けに簡単に聞き取れるよう故意に易しく吹き替えた英語ではなく、歯ごたえがあっても本物の英語と格闘していただければと思っています。ディクテーションは良い点を取ることが目的なのではなく、間違える体験を多くしていただき、どこで間違えたのか、なぜそう間違ってしまったのかを、自分なりに振り返ることが大切です。たとえば **something** を **song** と間違えた例がありましたが、間違えることで、**some** が日本人が想像するような「サム」ではなく実際には「ソン」に近い音で発音されることを意識化することができます。それがわかれば、次に「ソン」と聞こえたときに **some** かもしれない、という判断を自分で加えることができるようになります。リスニング力が伸びるといえるのはそういう変換の回路を自分の中に持つことなので、やや難しめのものをたくさん聞いていただき、自分なりの聞き間違えのパターンを意識化していただければと思います。

このほか、日本人同士の英語でのフリートークに疑問を感じておられるコメントも拝見しました。そのような感想を持たれることは十分に理解できますが、授業の初回でも申したように、実際のところ、現在の国際情勢の中で、いわゆるネイティブと英語で話すことは必ずしも多くはありません。世界の様々な国の人々とつきあっていく近い将来を想像しつつ、どうやって会話を盛り上げていくか、どうやって自分の言いたいことができるだけシンプルで正確な英語で表現するか、を実地に試す良い練習の場だととらえてもらえればと思います。

以上、貴重なご意見に感謝します。いただいた意見を参考にして、後半授業の改善に努めます。良い授業というのは、学生だけでも、教員だけでも作ることができず、両者の前向きな協力のもとにはじめて実現するものです。残りの授業も頑張っていきたいと思います！

2015 年度前期

神戸大学石川研究室 英語オーラル中間授業評価結果

対象クラス：水 1（経済学部）

実施日：2015/5/27（5 週目）

回答数：38

中間授業評価点：7.63

### ◎評価点

常に英語を聞けるところ／・先生が面白い／・先生が英語しか話さない点／発音とリスニングの練習になる。／眠たくなならない点／英語でしゃべってくれるのでリスニングの練習になる／英語を聴く力が鍛えられる。／楽しく学習できる／英語を聞き取ることに慣れられるところ／先生の話がおもしろい。／すべて英語だから聞き取ろうと集中できる。／英語を学ぼうという思いがわきあがってくる。／発音が聞き取りやすい／テキストが不必要／・教授が面白い。／・発音の教え方が丁寧。／子音の詳しい発音が学べる／毎回テストがあり評価されることで実力がよくわかる／歌が楽しい／教授がすべて英語で話してくれるので、聞き取ろうと努力できる点。／発音練習／FT／dictation の練習／・授業が全て英語で行われている点。／講義の構成がはっきりしていてわかりやすい。／すべて英語での講義だが、簡単な英語での説明なので理解できる。／グループワークがあるので楽しく英語を使える。／発音練習をしてくれるところ／・授業に積極的に参加できるような働きかけが良い。／発音を教えてもらえるところ／全員が英語なので、英語を話しやすい。／先生の英語の発音のアクセントが強調されているのでわかりやすい／すべて英語でやっていること／発音の練習ができる。／リスニングの能力もつく。／いろんな人と話ができ、仲良くなれる。／英語で話す力が身につく。／必死に英語を聞き取れるようになる。／すべて英語で行われるので、英語に触れる時間が増える。／発音の練習／すべて英語なので、リスニングの練習になる。／普段身につかない英語のリスニング力が鍛えられる／・ニュースや歌の聞き取りで、実践的な英語に慣れられるところ／・今まで気にせずしていた発音を再確認できるところ／洋楽の歌詞うめが面白い／扱う話題が面白い／・英語の正しい発音を学べる／・リーディングやリスニングなどをバランスよく学習できる／英語で話してくれるところ。／英語に耳が慣れる／TOIEC 対策をしてくれる／常に英語でコミュニケーションをとっている点。／ネイティブの発音ではなく伝えることを目標としている点。／・授業を全て英語で行っている／先生が英語だけ使ってくれるところ。

### ◎要改善点

電車の遅延はとってほしい／・難しすぎる／・もっと巢ピーキングの練習をしたいです。／リスニングの課題が難しいときがある／特になし／特にありません。／最初のリリスニングのやつが難しい／TOEIC の練習のときに、問題を回収する前に答えあわせをしたかった。／しゃべるのがはやすぎて理解できないときがある。／テストが難しいです／特筆してなし／・電車などの遅延は認めていいと思う。／特になし／特になし／ディクテーションが苦手なので、難しい。／電車の遅延は入室 ok にしてほしいです／・リスニングの紙を配ってから音声を流し始めるまでが短いので、もう少し間がほしい。／発音の評価がシビア。／予習が難しい／・発音のテストは再チャレンジの機会を与えるべきではないかと思う。／特にない／リスニングが予習してもわからない。／電車の遅延などによる遅刻も認めないこと／リスニングが難しすぎること／冒頭のリリスニングテストが少し難しい。／テストが難しい。／話す量／もう少し発音の練習をしたい。／もう少し英語の発音や会話のテクニックなど教えてもらいたい／・リスニングの難易度が高くて厳しい／英語で少し理解できないところがある／なし／・最初のリリスニングテストが難しすぎる／なし／レクチャーのスピードが速い／先生はネイティブの発音に近い話し方をした方が良いと思われる。ネイティブの話し方はしなくてよいがネイティブの話聞くことはあるので。／ディクテーションが難しい／発音テスト難しいです。

◎講師コメント：授業改善に向けて

回答ありがとうございました。すべて英語による授業ということで、若干の心配がありましたが、全体的な満足度が7ポイントを超えており、一定の評価が得られましたので、基本的には現在の授業スタイルで進めていきたいと考えています。

評価のポイントとしては、1)すべて英語による指導であること、2)活動が多く飽きにくいこと、3)ニュースなど内容や背景知識に興味を持てること、などが多いようです。これらの点については後半の授業でも大事に扱っていきたいと思います。

一方、改善のポイントとしては、1)遅刻への対応、2)英語を話す時間や発音練習の時間を増やしてほしい、3)課題のディクテーションがむづかしい、4)日本語でも説明してほしい、などがあがりました。

1)については、遅刻すると、ディクテーションテストが受けられなくなることから、不安に感じられた方が多いのではと考えます。遠方の方もおり、1時間目でもあるので、気持ちとして共感する部分はありますが、この授業は各種のスコアの積み上げで評価しますので、1,2回遅刻があったというだけで不合格になるようなことはありませんので、その点は安心してください。遅刻した場合も、もちろん、入室して授業を受けていただくことができます。なお、電車の遅延をどう扱うか、数分間の遅刻をどう扱うか、というのは悩ましい問題ですが、このクラスでは、《中高と異なり、大学が実社会に出る前の最終準備教育の場である》ことをふまえ、当初に決めたルールに基づいて一律に対処する方針を取っています。ご理解いただければと思います。

2)については、後半授業で **Free Talk** や発音練習の時間を増やせるよう調整したいと思います。意欲的なコメント、頼もしいです。

3)については、確かに本物の英米ニュースなので時に難しく感じられることも多いかと思います。ただ、我々は世界で実際に使用されている英語を聴解できるように英語を学んでいるわけなので、大学では、(センター試験のリスニング問題のように)日本人向けに簡単に聞き取れるよう故意に易しく吹き替えた英語ではなく、歯ごたえがあっても本物の英語と格闘していただければと思っています。ディクテーションは良い点を取ることが目的なのではなく、間違える体験を多くしていただき、どこで間違えたのか、なぜそう間違ってしまったのかを、自分なりに振り返ることが大切です。たとえば **something** を **song** と間違えた例がありましたが、間違ふことで、**some** が日本人が想像するような「サム」ではなく実際には「ソン」に近い音で発音されることを意識化することができます。それがわかれば、次に「ソン」と聞こえたときに **some** かもしれない、という判断を自分で加えることができるようになります。リスニング力が伸びるといのはそういう変換の回路を自分の中に持つことなので、やや難しめのものをたくさん聞いていただき、自分なりの聞き間違えのパターンを意識化していただければと思います。

4)については、原則として、授業での説明は英語としますが、どうしてもわからない場合は、終了後、日本語で質問していただければ適切な対応を取りたいと思います。

このほか、授業で扱う英語の種類については、ディクテーションとソング・リスニングの部分ではいわゆるネイティブ英語を扱い、一方、発音指導などでは国際的通用性の高い **International English** を優先的に扱うことで、授業全体として現代社会の英語の多様性を伝えるような設計になっています。

以上、皆さんからの貴重なご意見に感謝します。いただいた意見を参考にして、後半授業の改善に努めます。良い授業というのは、学生だけでも、教員だけでも作ることはできず、両者の前向きの協力のもとにはじめて実現するものです。残りの授業も頑張っていきましょう！

2015 年度前期

神戸大学石川研究室 英語オーラル中間授業評価結果

対象クラス：水 2（法学部）

実施日：2015/5/27（5 週目）

回答数：34

中間授業評価点：8.26

### ◎評価点

先生がわかりやすい英語で話すので聞き取りやすい。／楽しい雰囲気ですプレッシャーなく英語をまなべるところ。／英語でのコミュニケーションが楽しいと思うようになった／すべて英語で授業をやってくれるところ／特になし／クリアな発音の練習ができる。／毎回楽しい。／テストがあるので絶対に英語のリスニングを練習する機会がある。／全部英語なのでリスニングに慣れそう。／・授業の進行がすべて英語で行われる点。／・発音の練習ができる点。／・歌の聞き取りなど楽しみながら英語学習ができる点。／わかりやすい英語で授業をしてくれる点。／発音等の教え方が細かい点。／All English／全て英語で行われるので英語に慣れやすい／先生が面白い／積極的に参加できる場所／全てが英語で面白い。／生徒参加型の授業／わかりやすい説明／先生のユーモアある話／全部英語／・授業の中で英会話を行う点／・英語の歌などでネイティブの発音を体験できる点／毎回いろいろなトピックについて自分たちで英語で話す時間がある。／・リスニングの時間を充分にとっている／・英語の歌の聞き取りがおもしろい／フリートークがあるところ。／私は英語が苦手ですが、それでも何とか話そうとすることで実践力がつきそう。／先生のトークが面白い／会話がすべて英語／先生の英語でのトークが軽快で楽しい／発音を改善できると感じる／発音について詳しい解説がある／・授業の展開が速い／・英語を使う時間が長い／・英語を聞く時間が長い／・社会的問題を考えられる／比較的理解しやすい英語で授業を進めてくれるので、リスニング能力が向上する点。／すべて英語なので集中できる。／授業がすべて英語で楽しい。／英語が聞き取りやすい。／英語の発音についてわかりやすく説明して下さる点が非常に良いと思います。又、授業内容が予め分かっている点も良いと思います。／・先生の話がおもしろい／授業がモジュールごとに区切られていて集中しやすい。／英語を実際に積極的に話す機会があるのがよい、話すほど使えるようになっていくと思う。／発音のコツについてアドバイスがあること。

### ◎要改善点

ディクテーションの難易度が高い。／特になし。／リスニングテストが難しい／特にありません／特になし／特になし。／発音が難しい。／特になし。／・発音の発表をするときに、席によっては先生が遠いので、発表のときのお互いの位置をもう少し考えて頂けると嬉しいです。／特になし。／ディクテーション課題の音声配信期間が短かったこと／リスニング問題をやることで力が付く気がしない。／なし／なし。／特になし／特にないです／発音等のテストの点数を同じグループの人がわかってしまう／特にないです。／発音のテストで緊張する。／・フリートークの相手が固定する傾向にある／1 限目が六甲台なので、教室移動が辛いので、考慮してほしいです。／特になし／特になし／教室が遠め／特になし／・小テストのフィードバックがほしい／・救済措置を用意してほしい／特にありません。／小テストの勉強を家で何度しても、どうしても聞き取れないことがある。／教室が遠い。（仕方がないのはわかっています。）／今のところ特に無いと思います。／・回収が早い／スライドが切り替わるのが早いです。／フリートークタイムを長く取ってほしい

◎講師コメント：授業改善に向けて

回答ありがとうございました。すべて英語による授業ということで、若干の心配がありましたが、全体的な満足度が 8 ポイントを超えており、一定の評価が得られましたので、基本的には現在の授業スタイルを進めていきたいと考えています。

評価のポイントとしては、1)すべて英語による指導であること、2)活動が多く飽きにくいこと、3)ニュースなど内容や背景知識に興味を持てること、などが多いようです。これらの点については後半の授業でも大事に扱っていきたいと思います。

一方、改善のポイントとしては、1)発音テストの扱い、2)英語を話す時間や発音練習の時間を増やしてほしい、3)課題のディクテーションがむづかしい、4)日本語でも説明してほしい、などがあがりました。

1)については、英語を話すというのは、結局、人前で話すということなので、あまり苦手意識を持たずに、気楽にトライしていただければと思います。授業後などに来ていただければ、個別のアドバイスもします。

2)については、後半授業で **Free Talk** や発音練習の時間を増やせるよう調整したいと思います。意欲的なコメント、頼もしいです。

3)については、確かに本物の英米ニュースなので時に難しく感じられることも多いかと思います。ただ、我々は世界で実際に使用されている英語を聴解できるように英語を学んでいるわけなので、大学では、(センター試験のリスニング問題のように)日本人向けに簡単に聞き取れるよう故意に易しく吹き替えた英語ではなく、歯ごたえがあっても本物の英語と格闘していただければと思っています。ディクテーションは良い点を取ることが目的なのではなく、間違える体験を多くしていただき、どこで間違えたのか、なぜそう間違ってしまったのかを、自分なりに振り返ることが大切です。たとえば **something** を **song** と間違えた例がありましたが、間違えることで、**some** が日本人が想像するような「サム」ではなく実際には「ソン」に近い音で発音されることを意識化することができます。それがわかれば、次に「ソン」と聞こえたときに **some** かもしれない、という判断を自分で加えることができるようになります。リスニング力が伸びるというのはそういう変換の回路を自分の中に持つことなので、やや難しめのものをたくさん聞いていただき、自分なりの聞き間違えのパターンを意識化していただければと思います。

4)については、原則として、授業での説明は英語としますが、どうしてもわからない場合は、終了後、日本語で質問していただければ適切な対応を取りたいと思います。

以上、貴重なご意見に感謝します。いただいた意見を参考にして、後半授業の改善に努めます。良い授業というのは、学生だけでも、教員だけでも作ることができず、両者の前向きな協力のもとにはじめて実現するものです。残りの授業も頑張っていきましょう！



2015 年度前期

神戸大学石川研究室 英語オーラル中間授業評価結果

対象クラス：水 3（工学部）

実施日：2015/5/27（5 週目）

回答数：39

中間授業評価点：8.36

#### ◎評価点

授業でやることがはっきりしている／簡単な英語で話してくれるので、リスニングが苦手でも聞き取れる／とても楽しいです。／世界的に使える英語を教えていただける点／モジュールで区切られており、飽きず、集中力を維持できる点／退屈することがない／わかりやすい英語を話してもらえる／発音の練習になっている／面白くて眠くならない／・身近な話題を深く掘り下げるといった方式が面白い／気をつけるべき発音を説明してくれる。／集中しやすい。／授業がすべて英語を使用／楽しく授業を受けることができている／時間が早く進む／おもしろい／ユーモアがある／楽しく英語の練習ができる／先生の英語がとても聞き取りやすい。／わかりやすい英語で話してくれるので勉強になる／授業が全部英語で気を抜けないので寝ないところ／・授業がセクションごとに分かれていてわかりやすい／・先生の授業の仕方がとてもうまいと思う／・英語を勉強するモチベーションがあがる／とても面白いです！発音の仕方など、とてもわかりやすく、体で発音を覚えてるような感じがしてとても面白く、簡単におぼえられます！これからもこのような授業を続けてほしいです！／先生の英語の発音がエナジエティックで好きです。／先生の英語が聞き取りやすく面白／発音のコツがわかりやすい／英語だけで授業をする点／残りの授業もよろしくお願いします。／講師の方の英語が聞き取りやすい。／先生がおもしろい／発音の練習をさせてくれるところ／英語で授業をするが自分達にも理解しやすい／充実している。／発音の仕方がわかりやすい。／能動的に授業が受けられる点。／授業に英語を使っていて、リスニング能力が身につく。／TOEIC 対策をしてくれてよかった。／speaking talking listening を重視する点。／・英語の発音がよい／・リスニングが強くなると思う／発音が覚えやすい／・すべて英語で授業するので英語の聞き取り能力がつくと思う点。／・発音が鍛えられる点。／授業を英語のみで行うことによって、リスニング能力の向上が期待できる。／授業が英語で進められる。／リスニングが多いこと。／とてもわかりやすいし面白いので楽しみながら授業に集中できる。／英語の発音がきれい過ぎて めっちゃ聞きやすい／・積極的に英語を話す機会を生徒に与えてくれる。／楽しい／評価が生徒に公開されている／開始時間や終了時間、スケジュールもがきちりしている／語彙や発音の面で、先生の英語が理解しやすく、まったく学習に支障がない。

#### ◎要改善点

うるさすぎるときがある／特になし／なし／ありません。／特になし／特になし／・リスニングテストの難度が高すぎる／今のところは特に浮かびません。／リスニング教材が使いにくい／基本難しい／先生が理不尽／言っていることが意味不明／特にありません。／こちらから質問や意見を言うときも英語で話さなければならぬのが面倒くさい／たまには日本語を使うことも許してほしい／・なし／特にありません！最高ぼ授業です！／授業はいいと思いますが、パソコンの「ようこそ」が長いです。／特になし／特になし／なし／残りの授業もよろしくお願いします。／特にありません／特になし／聞き取りの問題が難しい／なし／フリートークの時間を伸ばしてほしい。／体を使った授業もあったらいいな、と思います。／重要なことは日本語で話してほしいです。／特になし。／特にないです／個人の発音テストが難しい／特になし／プリントの書き込み欄が小さい。／授業中にしゃべる生徒がいること／特になし。／発音の授業がむづかしい／自分ができているのかわからない状況でテストがきつい／もっと表現の練習をしたい。／特になし／DICT 用データを探すの

に苦勞した（見つけられず、メールで送っていただいた）ため、わかりやすくしてほしい。

◎講師コメント：授業改善に向けて

回答ありがとうございました。すべて英語による授業ということで、若干の心配がありましたが、全体的な満足度が 8 ポイントを超えており、一定の評価が得られましたので、基本的には現在の授業スタイルを進めていきたいと考えています。

評価のポイントとしては、1)すべて英語による指導であること、2)活動が多く飽きにくいこと、3)ニュースなど内容や背景知識に興味を持てること、などが多いようです。これらの点については後半の授業でも大事に扱っていきたいと思います。

一方、改善のポイントとしては、1)英語を話す時間や発音練習の時間を増やしてほしい、2)課題のディクテーションがむづかしい、3)日本語でも説明してほしい、などがあがりました。

1)については、後半授業で Free Talk や発音練習の時間を増やせるよう調整したいと思います。意欲的なコメント、頼もしいです。

2)については、確かに本物の英米ニュースなので時に難しく感じられることも多いかと思います。ただ、我々は世界で実際に使用されている英語を聴解できるように英語を学んでいるわけなので、大学では、（センター試験のリスニング問題のように）日本人向けに簡単に聞き取れるよう故意に易しく吹き替えた英語ではなく、歯ごたえがあっても本物の英語と格闘していただければと思っています。ディクテーションは良い点を取ることが目的なのではなく、間違える体験を多くしていただき、どこで間違えたのか、なぜそう間違ってしまったのかを、自分なりに振り返ることが大切です。たとえば something を song と間違えた例がありましたが、間違ふことで、some が日本人が想像するような「サム」ではなく実際には「ソン」に近い音で発音されることを意識化することができます。それがわかれば、次に「ソン」と聞こえたときに some かもしれない、という判断を自分で加えることができるようになります。リスニング力が伸びるというのはそういう変換の回路を自分の中に持つことなので、やや難しめのものをたくさん聞いていただき、自分なりの聞き間違えのパターンを意識化していただければと思います。

3)については、原則として、授業での説明は英語としますが、どうしてもわからない場合は、終了後、日本語で質問していただければ適切な対応を取りたいと思います。

また、オーラルの授業は、基本的に、静寂の支配する場というよりは、リラックスした雰囲気の中で会話が活発に飛び交う場にしたいという思いがありますが、もちろん、授業に関係のないおしゃべりがあるとすれば、きちんと対処しなければなりません。この点、授業の環境管理に気を配っていききたいと思います。

以上、貴重なご意見に感謝します。いただいた意見を参考にして、後半授業の改善に努めます。良い授業というのは、学生だけでも、教員だけでも作ることができず、両者の前向きな協力のもとにはじめて実現するものです。残りの授業も頑張っていきましょう！

○評価点 /英語で行われるのでたくさん英語が聞ける／教科書どおり、とかでなく発音や曲のリスニングなどが楽しい／発音の説明がわかりやすい／教授が身振り手振りで話してくださるので、英語が聞き取りやすい／教員の熱意／歌穴埋め／メリハリがあり退屈しない／選曲がいい／どういった発音をすればいいかがわかりやすい／難しすぎずものすごくがんばれば解ける程度のディクテーション／発音とディクテーションが対応してる／内容が面白い。／洋楽を聞き取るのが特に楽しい。／発音練習が丁寧／聞き取りが歌で楽しくできる／洋楽の歌詞を聞き取るのが楽しい／きちんとした英語の発音練習ができる／自分の知らない新しい英語の歌が学べる／飽きない／わかりやすい／面白い／学びになる／ほかの授業ではやらない根本的なところを教えてくれる／リスニング力がつきそう／暇がない／先生を見ていて飽きない／今後使えそうなことを学べる／石川先生がお話されるときの身振りが、英語が苦手な私にとって理解する手がかりになる。／とても楽しい。／発音について、今まできちんと学んだことがなかったので、ためになる。／授業の濃度が濃い。／先生がおもしろい。／英語の発音の練習や洋楽を使ったリスニングなど使える英語の勉強をしている点／授業がすべて英語で行われていて英語が身につけやすい点／グループワークが楽しい。／先生が面白い。／先生の英語がわかりやすい／毎回の授業の流れが明示されている／発音の仕方がわかりやすい／先生がおもしろい／実用的な英語の勉強ができる点／英語の発音をわかりやすく教えている／簡単な英語で話してくれる点／時折日本語を混ぜつつわかりやすく説明してくれる点／英語があまり聞き取れなくても、パワーポイントを見たら理解できるようになっているところ。／発音について教えてもらえるところ。／オール英語のため自然と集中できる／その日することが明確でわかりやすい／テンポがよい／発音の仕方に教えてくれる点／理解しやすい英語に言い換えてくれる／ジェスチャーがおもしろい／音楽でリスニングを鍛えつつ、楽しく授業できる／リスニングが難しい／実用的な英語を学べること／先生のユーモアがあふれてる／受けてて面白いので時間が経つのが早い／簡単な英語なので聞き取りやすい／興味の沸く身近なトピックを取り上げてくれるので、聞いていて楽しいです。

○改善点 フリートークでしゃべっているところとそうでないところの差が大きいと思います。／試験で点がとれるか心配／発音テスト時、教員の反応である程度点数がわかる／ディクテーションの解説のスライド表示時間が短い／考えつかない／理由の如何にかかわらず遅刻禁止なこと／時々進行が早すぎて、書き取りきれないときがある。／詰め込みすぎ感がある／ディクテーションが難しい／free talk の内容が少し難しすぎる。／リスニングを入手できなかった。／歌のリスニングのところの繰り返しが少し多い／ひとつひとつの課題に取り組む時間が短い／もう少しコミュニケーションのとり方を毎回変えて教えてほしい／ディクテーションテストが事前に何度も聞いているにもかかわらず、全く点数が取れないほどに難しい。／特になし／評価のポイント制が厳しすぎて風邪や課外活動などでやむなく休んでしまった場合でもただの欠席扱いとなってしまう点／発音するのが一回しか聞いてもらえないのが、すごく緊張して毎回大変です。／とくになし／ディクテーションが難しすぎる／本当にリスニングが苦手な人にとっては予習をしてもできない／発音テストが難しい／レジュメに発音時の口の絵を載せてほしい／授業の成績を出す方法が細かくてわかりにくい点／一人ずつ発音するのが恥ずかしい。／リスニングが難しすぎます／英語が多すぎて疲れる／一番最初のテスト／リスニングが難しく、予習してもぜんぜん点取れない。／せめてどこを聞かれるのかわかったらうれしい。／まとめ要点のスライドが早いので、プリントで配ってほしい。／すべて英語なのはつらい／グループワークですのでそのグループに1人賢い子がいれば、怠けている人でも良い点が取れることは改善すべきだと思います。／発音のテストがなかったら最高です。。。

○講師コメント：授業改善に向けて

回答ありがとうございました。すべて英語による授業ということで、学生諸君の反応について若干の心配がありましたが、全体的な満足度が7ポイントを超えており、一定の評価が得られましたので、基本的

には現在のスタイルで進めていきたいと考えています。評価のポイントとしては、1)すべて英語による指導であること、2)活動が多く飽きにくいこと、3)ニュースなど内容や背景知識に興味を持てること、などが多いようです。これらの点については後半の授業でも大事に扱っていきたいと思います。一方、改善のポイントとしては、1)内容を詰め込みすぎで時間に不足感があること、2)発音テストへのフィードバックが不足していること、3)英語の説明でわからないときがあること、4)課題にしているディクテーションがむづかしいこと、5)フリートークの充実が望まれること、6)グループの不公平感などがあがりました。

今後、1)の時間配分についてはモジュールとモジュールの間に少し時間をおいて質問を受け付けるなど、あわたしさを少しでも改善できるよう修正を試みたいと思います。

2)の発音テストのフィードバックについては授業の枠内では個人指導が行いにくいことから、メールなどで個別指導を予約していただければ可能な範囲で対応したいと思います。また、テストで評価するのが目的ではなく、目安にして練習を励んでもらうものですので、そうしたクラスの雰囲気が醸成されるように意を砕きたいと思います。

3)の説明内容については、とくに試験などの重要事項に関しては日本語のハンドアウトを初回に配布して理解の助けにしているつもりではありますが、授業の後などでも遠慮なく何度でも質問に来てもらえればと思います。

4)のディクテーションの難度については例年そうした声を聴くのですが、実際の英語がそういうものであることをふまえると、安易に難度を下げるという風な解決をとるのではなく、なんとかふみとどまって少しでも聞き取れる部分を増やしてほしいと思います。初回にも申しましたが、英語の授業（とくに日本のような非英語圏において）では「本物の英語 (authentic English)」に触れる時間をきちんと確保することが重要で、むづかしいからといって、日本人用にやさしく加工したものを教材にするよりも、そのほうが、結局は耳の訓練に良いと考えます。私自身もかつて聞き取りに苦労したので気持ちはよくわかりますが、今のつらいトレーニングの先に聞き取り力の上昇が期待できるので、もう少し頑張っていただければと期待します。

5)のフリートークについては、ペアを組み替えることを推奨するなど工夫を行っていききたいと思います。かつては私もペア活動のバラエティ確保のために、強制的に席決めをしていた時代もあるのですが、「どこに座るか」といった学習者の基本的な判断を教師が管理するやり方に自分の中で抵抗感があり、現在のような姿になっています（毎回完全自由席）。ただ、今日は少し動いてみませんか、というような言葉を冒頭に入れることで、皆さんのほうで適宜動いてもらえるようなプロトコルを考えていきたいと思います。

6)のグループワークの不公平感も例年指摘が出る問題です。ただ、実際の社会では、英語を完全に個人単位で使うことはむしろまれで、自分の力が足りなければ得意な人と組んでチーム全体でミッションをクリアしていくことのほうがはるかに一般的です。つまりは英語使用の現実の中に、そもそも、ある種の協力や共助の要素が含まれていると言えます（これはコミュニケーションという行為そのものの特性を考えれば容易に理解できます）。この点をふまえると、座席やグループを強制配当せずに学生諸君に自由に決めてもらい、そのグループの中で、皆が自分の得意なところを生かして（聞き取り得意な人は聞き取りで、文法得意な人はリーディングで貢献して）協力をを行い、全体としてベストパフォーマンスを目指すというのが、「現実社会における生きた英語使用」に近い形になるのではと目下のところ考えています。ただ、難しい問題ですので、また皆さんの意見があれば聞かせてください。

以上、貴重なご意見に感謝申し上げます。後半の授業では、指摘された点について可能な範囲で改善を加えながら、より良い授業となるよう努力していきたいと思います。もっとも、良い授業は教員だけでも学習者だけでも作れません。両者の努力と思いが交錯したときに、ある種の集団のダイナミズムが働き、学びの深化が起こるのだと思います。この教室でそうした体験を1回でも多く積めるよう、お互い頑張っていきましょう！

○評価点

全部英語／発音の特訓をしてくれる。／退屈することがほとんどない／実用的な英語を学んでいる／楽しい／わかりやすい／飽きない／楽しい／わかりやすい／飽きない／英語で交流する力が身についていると感じられるところです／楽しく学習できることです／歌／子音の発音を1から教えてもらえる／時事問題を取り扱う／オーラルの授業ということで発音もしっかり指導してくれているし音楽を聴いたりするのも楽しい。／英語しか話せない環境は逆にいい。／説明が英語でもわかり易い。／発音のことを詳しく教えてくれる。／力がついている実感が湧く点。／テンポがいい／正しい発音の仕方を学べる点。／洋楽の穴埋めが楽しいところ。／現地で使えそうな発音を練習できる。／ディクテーションや発音の練習が、オーラルの授業という感じがする点。／実践形式で発音を学ぶことができる。／英語力か向上する。／知識が役に立つ。／教授がわかりやすい英語で説明してくださる／発音をしっかり教えてくれるところ。／先生が英語を使って授業すること／グループで協力して問題に答える／歌を聴く／英悟で話している。／先生が明るい／実際に英語を自分で話すので発音や英会話の練習になる。／音楽を使ったリスニングは楽しい。／先生がほかのどの教師よりも教育熱心／いままで教えてもらえなかった発音の仕方がわかる／英語の歌をリスニングするところ／ひとつひとつの説明が英語と日本語でわかりやすく述べられる。／ほかの授業より集中できる。／先生がすべて英語ではなすので、耳が英語に慣れる／きっちり時間の終わる／基本的な発音を改めて教えてもらえる／英語主体の授業だが難しい単語を避けて日本語の単語も混ぜていてわかりやすい／毎回授業で扱う内容が明確／

○改善点

まったくありません／2人で会話するときのお題が親しみにくいものがあった。（通販で騙されたことがあるか）／英語で問いかけてくるときとても高圧的に感じる／日本語も交えてほしい／特になし／特になし／特になし／日本語を使ってほしい／特になし／リスニングテストが難しいです。／聞いていても細かく単語まで聞き取れなかったりします。／前回の発音の復習をもっとしてほしい。／フリートークの時間がもう少しほしい。／特になし。／特になし／フリートークのテーマが少し考えにくいところ（自分の技量不足が大きいかも）。／英語の説明でわからないことがある。／ハンドアウトの文字が小さい。／フリートークのトピックがつまらない。もっととつきやすいトピックにするべき。／Free talk をもう少し簡単にしてほしい。／規則が厳しい。／フリートークのテーマが難しいです／リスニングが難しいところ。／自己責任と言われればそれまでだが、ディクテーションの音声はすぐ消えてしまうから逃したら予習ができないこと／日本語を使う／特になし。／英語の授業がわからない／特になし。／たまに先生だけが一人走りしているときがある／小テストの解答時間をもう少しほしい／特になし／グループがほぼ固定になってしまうこと／きびしすぎる／特になし／ディクテーションのリスニングと筆記の取り組む時間の境がわかりにくい

○講師コメント：授業改善に向けて

回答ありがとうございました。すべて英語による授業ということで、学生諸君の反応について若干の心配がありましたが、全体的な満足度が7ポイントを超えており、一定の評価が得られましたので、基本的には現在のスタイルで進めていきたいと考えています。

評価のポイントとしては、1)すべて英語による指導であること、2)活動が多く飽きにくいこと、3)ニュースや歌など内容に興味を持てること、などが多いようです。これらの点については後半の授業でも大事に扱っていきたいと思います。

一方、改善のポイントとしては、1)内容を詰め込みすぎで時間に不足感があること、2)課題にしているディクテーションがむづかしいこと、3)フリートークのトピック、などがあがりました。

今後、1)の時間配分についてはモジュールとモジュールの間に少し時間をおいて質問を受け付けるなど、あわただしさを少しでも改善できるよう修正を試みたいと思います。

2)のディクテーションの難度については例年そうした声を聴くのですが、実際の英語がそういうものであることをふまえると、安易に難度を下げるという風な解決をとるのではなく、なんとかふみとどまって少しでも聞き取れる部分を増やしてほしいと思います。初回にも申しましたが、英語の授業（とくに日本のような非英語圏において）では「本物の英語（authentic English）」に触れる時間をきちんと確保することが重要で、むつかしいからといって、日本人用にやさしく加工したものを教材にするよりも、そのほうが、結局は耳の訓練に良いと考えます。私自身もかつて聞き取りに苦勞したので気持ちはよくわかりますが、今のつらいトレーニングの先に聞き取り力の上昇が期待できるので、もう少し頑張っただけであればと期待します。

3)のフリートークについては、たとえば中高でよくやるような「週末なにをしたか」や「好きな食べ物」のようなテーマだと話しやすいとは思いますが、授業全体の方針もあり、＜英語を使って世界の問題を考える＞という枠組みの中で毎回のトピックを考えています。もっとも、そうした問題を扱う場合であっても、切り口を平易に設定することは可能だと思うので工夫を深めていきたいと思っています。

以上、貴重なご意見に感謝申し上げます。後半の授業では、指摘された点について可能な範囲で改善を加えながら、より良い授業となるよう努力していきたいと思っています。もっとも、良い授業は教員だけでも学習者だけでも作れません。両者の努力と思いが交錯したときに、ある種の集団のダイナミズムが働き、学びの深化が起こるのだと思います。この教室でそうした体験を1回でも多く積めるよう、お互い頑張っていきましょう！

○評価点

やることははっきりしていて受けやすい。／説明も分かりやすい。／正しい発音を学ぶことができる。／発音を基礎から教えてくれる／雑学が増える／毎回の教材の作りこみや、丁寧さ／先生の早口言葉／楽しい／日本語のスライドも使用されている点。／発音の時間があるので眠くならず授業を受けられる／発音について詳しく学べる／普段あまり聞くことのない洋楽を聴くことができる／ネイティブの発音を教えてくれるところ／レポーターが多く、90分通して飽きないところ／英語だけを聞いた授業であるところ／先生の英語が聞き取りやすい／何を言ってるかわかるので楽しい／歌の穴埋めが楽しい／子音発音ということは今までやったことなかったのが新鮮でおもしろい／先生の英語がすごく聞き取りやすい。／授業の進め方がわかりやすい。／フリートークやグループワークが楽しい。／雑学が身につく。／英語が嫌いだけど、それでも楽しめる／画面に日本語を映してくれるおかげで、聞き取れなかったとしても話の流れがわかる／先生の英語が理解するのに容易であるので、英語を聞いてその内容を理解することができる点／毎週のリスニングテストがある点／毎回決められた順番で授業がすすめられているところ。／あまり練習しない発音練習などが面白い。／英語を徹底している／国際英語なので全部英語でも聞き取りやすい。／授業の内容がつまっている。／発音の練習ができてよい。／発音にフォーカスをあてた授業は初めてで面白い／先生が使う英語はわかりやすい。／子音の発音の練習がよい。／授業内容ははっきりしている／リスニングなどのテストの点数がわかりやすい／歌詞の聞き取りがおもしろいと思った／毎回のリスニングの内容が面白い。いい題材だと思う。／先生の発音の講義がいいと思います／発音がわかりやすい／わかりやすい／発音テストがよい

○改善点

特になし／特になし。／少しリスニング教材が難しく感じる／特になし／発音練習でのさらし者感／無し／特にありません。／特になし／遅刻したら入室厳禁は一限では厳しい／個人的に発音が苦手なので発音テストは正直つらい／特になし／特になし／words&phrasesの内容もまとめて紙でもらえるとメモが間に合わなかったところも復習できてうれしいかも／とくになし／遅刻厳禁はきついです。／特になし／発音テストの点数のつけかたがやや不明な点／発音の練習時間をもう少しとってほしい／発音の採点が厳しい。／特になし／とくにない／特にないです／このままでよい。／特になし／フリートークの必要性がわからない／特にありません／特になし／特にありません／もう少しスピードを落としてほしい／

○講師コメント：授業改善に向けて

回答ありがとうございました。すべて英語による授業ということで、学生諸君の反応について若干の心配がありましたが、全体的な満足度が7ポイントを超えており、一定の評価が得られましたので、基本的には現在のスタイルで進めていきたいと考えています。

評価のポイントとしては、1)すべて英語による指導であること、2)活動が多く飽きにくいこと、3)ニュースなど内容や背景知識に興味を持てること、などが多いようです。これらの点については後半の授業でも大事に扱っていきたいと思います。

一方、改善のポイントとしては、1)内容を詰め込みすぎで時間に不足感があること、2)発音テストが苦手であること、3)フリートークの意味がわかりにくいこと、4)遅刻対応の厳しさ、などがあがりました。

今後、1)の時間配分についてはモジュールとモジュールの間に少し時間をおいて質問を受け付けるなど、あわただしさを少しでも改善できるよう修正を試みたいと思います。

2)の発音テストについては、テストで評価するのが目的ではなく、目安にして練習を励んでもらうものなので、そうしたクラスの雰囲気や醸成されるように意を砕きたいと思います。また、英語のオーラルの授業で発音しないというのは良いことではないと思うのですが、あのようなテストのスタイルになじ

めず、どうしてもやりたくないという人には本人の判断による「pass」というチョイスを提供したいと思います。

3) のフリートークについては、日本人同士で英語で話すことの意味について疑問を感じておられる指摘がありました。授業でも繰り返し申しているように、現在、英語は、日本人含め、アジアを中心とする人々のビジネス共通語となっており、そうした現実の英語使用をシミュレーションすることがフリートークの主な目的です。ただ、単なる雑談時間にならないよう適当なレベルのモニタリングと介入を増やしていきたいと思います。

4) の遅刻については、遠方の方もいて同情する部分がありますが、社会的ルールとしてどこかで線を引くほかないのではと考えます。朝早くて恐縮ですがぜひ5分前を目途に参集くださるようお願いします。もっとも、万一遅れた場合も、最初のディクテーションには参加できませんが、Module2からは通常どおり参加していただけます。

以上、貴重なご意見に感謝申し上げます。後半の授業では、指摘された点について可能な範囲で改善を加えながら、より良い授業となるよう努力していきたいと思います。もっとも、良い授業は教員だけでも学習者だけでも作れません。両者の努力と思いが交錯したときに、ある種の集団のダイナミズムが働き、学びの深化が起こるのだと思います。この教室でそうした体験を1回でも多く積めるよう、お互い頑張っていきましょう！